

高村 岳夫 たかむら たけお 鑑識技師。明治四十二年十一月福井縣生れ（一九〇一）。本名巖。早稻田大學法學部卒。昭和四年警視廳に入局、鑑識課主任技師、文書鑑定課長等を歴任し、二十二年退官。この間裁判所選任鑑定人として十年以來毎年選任。モニタージュ寫眞の創始者。

著書 『筆蹟及び文書鑑定法』（昭和）二十五年十月五日花書房 「科學搜查研究叢書」、高村巖名）、『現代の拷問』（昭和四十八年九月十五日新小説社）等。

